



～平和への願いを込めて～



「アンネのバラ」を一般公開します



「アンネのバラ」と呼ばれ親しまれるバラが、杉並区高井戸中学校（高井戸東1-28-1）で、見ごろを迎えています。生徒や教職員だけでなく、保護者や地域の方からも大切に守り育てられているバラは、200株以上が根付き、色鮮やかな花を咲かせています。このバラを5月5日（月）からの4日間、一般の方に公開します。美しいバラに触れながら、アンネが願った平和に思いをはせてみませんか。

「アンネのバラ」は、第2次世界大戦中にホロコーストの犠牲となった少女、アンネ・フランクに由来します。アンネはユダヤ人迫害から逃れるために移住したオランダの隠れ家で、裏庭に咲くバラを屋根裏部屋から眺めていました。終戦後、ベルギーの園芸家がアンネをしのんで品種改良を行い、「アンネ・フランク」と名付け、アンネの父・オットー氏に寄贈しました。

平和への願いが込められたアンネのバラは、昭和51（1976）年に高井戸中学校にやってきました。

昭和50（1975）年、国語の授業で「アンネの日記」を読み、感銘を受けた当時の中学2年生が、アンネへの手紙を文集にし、オットー氏に送付し、交流が始まりました。交流の中で、オットー氏により大事に育てられていたバラの存在を知った生徒たちが「平和のシンボルとして校庭に植えたい」と申し出たことから、バラ3株が贈られることになりました。

寄贈以降、バラは大切に育てられ、現在では200株以上が咲き誇るように。生徒たちによる「アンネのバラ委員会」も発足し、生徒たちが主体となってアンネの願った平和への思いを後世に伝える活動を行っています。

今回、見事に咲き誇ったバラを多くの方にも見てもらおうと、5日から8日までの4日間、一般の方に公開します。

【高井戸中学校の隅田登志意校長のコメント】

例年よりも大きな花を咲かせ、香り豊かなバラを楽しんでほしいです。アンネのバラを見ることで、アンネの生きた時代について考え、平和の大切さを学ぶ機会になることを願っています。

「アンネのバラ」一般公開日時

■日時：5月5日（月）～6日（火）…午前9時～午後3時

5月7日（水）～8日（木）…午前9時～正午

■場所：区立高井戸中学校（高井戸東1-28-1）

■費用：無料。直接会場へお越しください

【報道機関 問い合わせ先】

高井戸中学校 03-3302-1762

広報課報道係 03-3312-2111 内線：1574